

幼なじみが昔からドスケベで
性欲が強すぎるので解消してあげる話



U-Non (ユ-ノン)

〇〇ちゃん♡

来たよ

は は

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡







てあてあてー
あが...

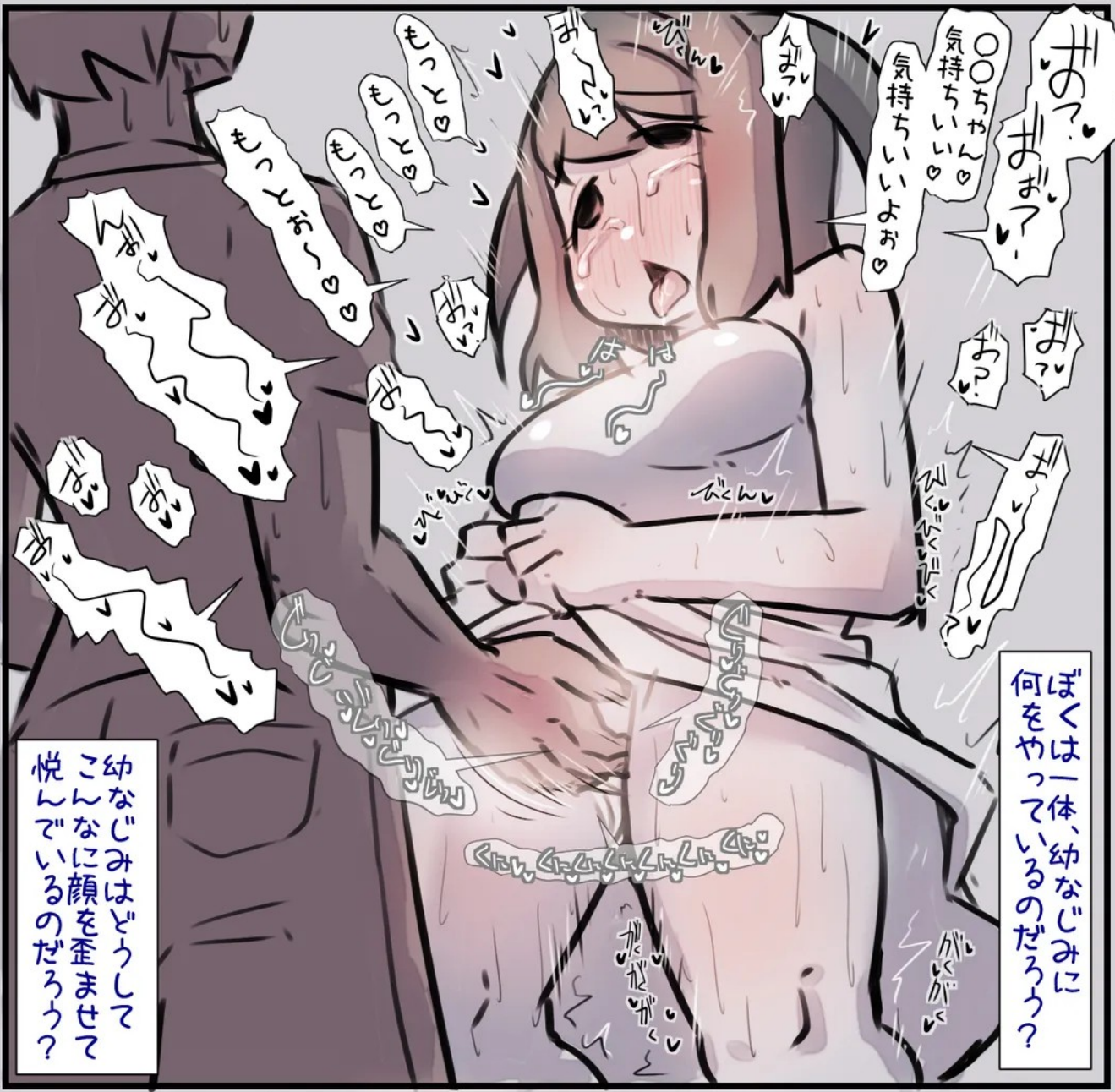
〇〇ちゃんに
さ♡触って
もらえたら...♡

もっともっと
気持ちよ
くなるんじ
無いかって...♡

ね♡ね♡
お願い♡
触って♡触って♡

たんたん♡
たんたん♡

んんんんんん♡
んんんんんん♡



ぼくは一体、幼なじみに
何をやっていっているのだろう？

〇〇ちゃん♡
気持ちいい♡
気持ちいい♡

んんんん♡
んんんん♡

んんんん♡
んんんん♡

んんんん♡
んんんん♡

んんんん♡
んんんん♡

んんんん♡
んんんん♡

んんんん♡
んんんん♡

幼なじみはどうして
こんな顔を歪ませて
悦んでいるのだろう？



んんんん♡
んんんん♡

んんんん♡
んんんん♡

んんんん♡
んんんん♡

んんんん♡
んんんん♡

んんんん♡
んんんん♡

んんんん♡
んんんん♡

んんんん♡
んんんん♡

んんんん♡
んんんん♡

なに？
なんかくる
なにこれえ♡

幼なじみは毎日毎日

せぼくにこの「おまたいじり」を
せがむようになっていた

当時のぼくは、その行為が
よくわからずとにかく
彼女が喜んでくれるので
それに答えていた



幼なじみは、その整った
容姿を快楽に歪ませ、
とても嬉しそうに
していたことを
記憶している



気持ちいい♡
ん♡ん♡ん♡

ん♡ん♡ん♡
ん♡ん♡ん♡

ん♡ん♡ん♡
ん♡ん♡ん♡

しかし、その行為は
長く続くことはなかった

「もうやめようかな」と
ある日幼なじみがおわりあり
と言ってきたのだった

今思えば、恐ろしくは
親にでも何か言われたの
かもしれない

(ぼく)の言及がなかった
ので「行為」のことは
喋ってはいないみたいだった

それから
数年たった

幼なじみはその端正な容姿と(胸も大きくなり)
真面目で優しい性格でクラスからも大人気の存在だった

ぼくたちは仲こき悪くなってはいないが
前と同じ頻度で遊ぶことは無くなった

そしてある日の授業、
男女で教室が分かれて
保険の授業をする
機会があった

男女の体のしくみ

男女の体、性行為、
などなどなど……

ある程度ネットや本、
友達との雑談などで
知っている知識だったが、
こうして聞くと生々しい

なんとなく幼なじみの
ことを思う

きっと彼女も似たように
「はいはい」と聞いているの
だろうなあ

その日帰ってすぐ、
玄関チャイムが鳴った



両親は共働きで
留守なのでぼくが
玄関まで向いて、
ドアを開けた

きんには

おの...
おの...

おの...
おの...

おの...

おの...
おの...

私、今日、わかつちやったんだ...

私が本当にしたいこと...♡

おの...

ずっと前から続いていた
むずむずを止める方法...♡

甘い匂いを漂わせ、
上気した顔の
幼なじみが立っていた



性に多感な時期

幼なじみに歯止めが効くわけがなかった



幼なじみはもう待ちきれないといういわばかりの期待の顔でぼくのちんこを凝視していた



そして幼なじみの顔を目にやっくりと挿入していった





あれから数年しても

ん〜んんんん



その性欲が落ち着くことは無かった

幼なじみの躰は更にいやらしくなってきた

〇〇ちよ〇〇

さっへすこい〜

もう3日もしてないから
我慢できない♡

胸は制服がはち切れんばかりに大きくなり、
性器は期待するとすぐに愛液で溢れてしまう

これで学校では清楚に真面目に過言しているのだから
すばいと思わざるをえない

キキキキ

んんんんん

んんんんん



えへへ♡

えへへ♡
恋人へ♡

〇〇ちゃん♡

ぼくは幼なじみの
こんなはにかみ顔が
昔から好きだった

もっと早くから
告白すべきだった



次の日

けど...

しかし...



えへへ♡

恋人の〇〇ちゃん♡
たあ♡ちゅ♡♡

恋人なんだから♡

今まで以上にもっとももっと♡
遠慮せずにしてもいいんだよね?

ね?

ぼくは今まで以上に、とんでもないモノを
目覚めさせてしまったのかもしれない

【登場人物紹介】

●幼なじみちゃん

- ・真面目で優しくて大人しくて聡明で少し天然で美人でスタイルも良くて妬みでなければ誰からでも好かれるタイプ。
- ・その実、とてつもなく性欲が強く、一日中セックスしていたいほど頭がピンク色。
でも分別はあるので実際にはやらない。
- ・物心ついたところから主人公とずっと仲良くしている。
そして当然のように好きになったがそれが恋だとは気づいていなかった。
- ・たまたま授業まで性知識に触れる機会がなく、正体不明の体を疼きをかかえていた。
- ・授業で全てをしり、その性欲が爆発する。
- ・性欲が強すぎるといっても、相手は好きな人だけとしたい。
好きじゃない人とするを想像しただけで嫌な気分になるらしい。
その辺の分別はあるのだ。
- ・「好き」という感情に疎い、というか鈍い。告白前に主人公と性行為をしても「なぜこんなにもこの人とエッチをすると幸せなのだろう」という気持ちでいた。
- ・「恋人」になった今は更に性欲が増して性欲魔神と化してしまった。
でも分別があるのでアブノーマルなことはまだしていない。

●ぼく(主人公)

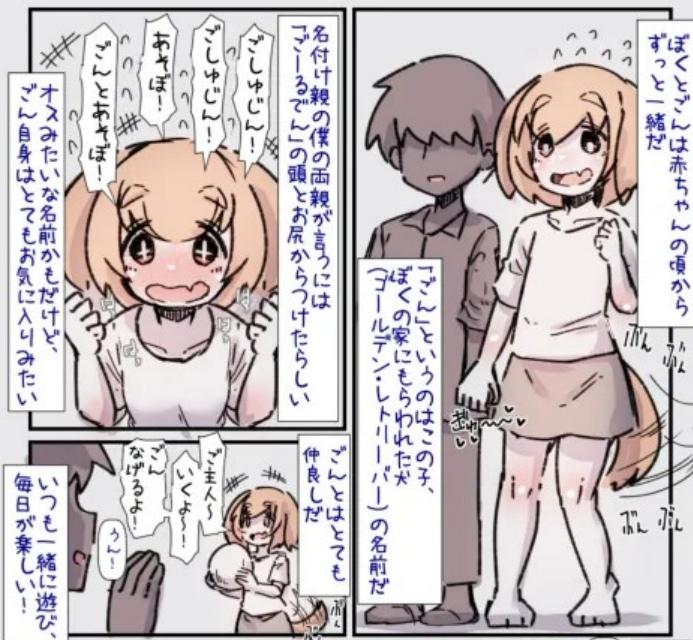
- ・描写はされないが、顔は割りと良い。
成績、運動成績も割と良い。
- ・突然幼なじみちゃんに「行為」を迫られた時は死ぬほど驚いたが、元々幼なじみちゃんが好きだったので、断れるはずがない。
- ・幼なじみちゃんに負けないように性を鍛えて、今では幼なじみちゃんにも負けない性豪。
でも分別はあるのでアブノーマルなことはまだしていない。



【キャラデザイン色々】







【各種電子書籍サイトで販売中】
すごく人懐こくて甘えんぼな
大型犬ちゃんと一緒に育つ話

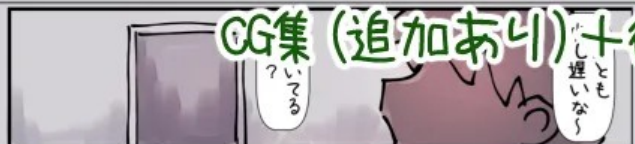




【各種電子書籍サイトで販売中】

ただの幼馴染で悪友で親友の妻だと思っていた女と
ただれた関係になる話(プラスNTR)

CG集(追加あり) + 後日談NTR視点漫画



俺の恋人

後輩は



今日もハッピーな一日を過ごす

彼女はあの時の印象そのまま成長したように見えた



無口で無表情なのは変わっていないらしい



入った森田は図書室で、彼女にはとても都合がいい

仕事の甲斐は相変わらず、ソツなくこなしている



彼女も成長しているのだから、思春期の俺としては、ドキドキしてしまっている

彼女も成長しているのだから、思春期の俺としては、ドキドキしてしまっている



昔近所で遊んでいたお友達、帰る方面はほぼ一緒だった

【各種電子書籍サイトで販売中】

後輩は無口で無表情だけど

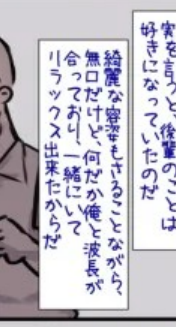
ドスケベすぎてぐいぐい来るので大変な話

何回か一緒に帰るうちに、家を教えよう...



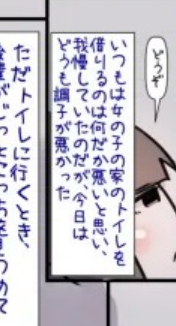
キレ、キレのうちに遊びに誘われるようになり

女の子から家へ誘われるのは最初は戸惑った



思春期の男女が同じ部屋に...

お母さん、お父さんがお入らないうちに帰る



後輩の部屋を覗き出す

暗がりベッドの上で

おられもない姿の後輩が横たわっていた



そして俺の意識は真っ白になり...

子供の頃憧れていたお姉さんに
十数年ぶりに再会したら
全然変わっていなくて
また好きになって告白する話。

U-Non
(ユーノン)



おの...もしかして○○ちゃん?

...やっぱり!○○ちゃんだ!

私のこと覚えてる?

覚えていてくれて嬉しいなあ!

丁度私が大学卒業

くらいでしたっけねん、

○○ちゃんは小学生で...

あれから十数年かあ...

大きくなりましたましたねん!
私より頭2つ分くらい
大きくなっています?

Kindleで"配信中(Unlimited加入者読み放題)
子供の頃憧れていたお姉さんに十数年ぶりに再会したら
全然変わっていなくてまた好きになって告白する話



うふふ。○○ちゃん、最初にあった時
「雪ねん」って呼ばうとしましたね?

すく「雪ねん」って修正しましたけど

いいですよ、恥ずかしがらずに
「雪ねん」で!

私ももう良い年ですけれども、
若い子にそう呼んでもらうと
若返った気持ちで嬉しいものです!



あれから、何度射精したかわからない。
ぐったりとした雪ねんの瞳から、
溢れた精液が再びぽんぽんと流れ落ちる。

私い
○○ちゃんに
めちかくちか
使われてん

嬉しくてん
気持ちいいです

雪ねんは人形のように軽く、
まるでオナホのように抱えて「使える」のだった。



「おは」を「おは」
聞きながら「おは」
聞きながら「おは」
聞きながら「おは」

「おは」を「おは」
聞きながら「おは」
聞きながら「おは」
聞きながら「おは」

【各種電子書籍サイトで"販売中"]
色々大きい怪異ちゃんに襲われたけど
なんやかんやあって良い仲になって幸せになる話



「おは」を「おは」
聞きながら「おは」
聞きながら「おは」
聞きながら「おは」

「おは」を「おは」
聞きながら「おは」
聞きながら「おは」
聞きながら「おは」



おじさんと
田舎の
異種族さん



【過去作 (KindleUnlimited) の宣伝】

おじさんと田舎の異種族さん
田舎に引っ越したおじさんが異種族と
ほのぼのの交流していく変な漫画です。

第4話: 消えたプチトマトと世界にひとつだけの花



第2話: エルフ・ゴーホーム

